

平成22年5月11日

各 位

会社名 21LADY株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井道子
 (コード番号:3346 名証セントレックス)
 問合せ先 経営企画担当
 マネージング・ディレクター 倉田真理子
 電話番号 03(3556)2121

特別利益及び特別損失の計上並びに平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月13日に公表いたしました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想

【連結】

(1) 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,208	△52	△46	△64	円 銭 △1,501.39
今回修正予想(B)	2,098	△219	△219	84	1,986.83
増減額(B-A)	△109	△167	△173	148	-
増減率(%)	△5.0	-	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成21年3月期)	3,446	△343	△336	△214	△5,034.68

【個別】

(2) 平成22年3月期通期業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	72	△59	△41	△67	円 銭 △1,571.77
今回修正予想(B)	72	△71	△55	△149	△3,526.85
増減額(B-A)	0	△12	△14	△82	-
増減率(%)	0.2	-	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成21年3月期)	140	△74	△65	△230	△5,413.00

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正

ヒロタ事業においてコスト構造の見直しによる利益確保が可能な体制を目指し業績改善に取り組んでまいりましたが、未だ実施途上にあり本格的な改善には至りませんでした。平成 22 年 3 月 12 日に公表いたしました株式会社イルムスジャパンの株式取得による連結子会社化の結果、負ののれん発生益 279 百万円を計上したため、当期純利益に関しましては、84 百万円となる見込みです。

(2) 個別業績予想の修正

個別業績におきましては、売上高は予想通り確保し、利益面では販管費などの経費抑制に努めましたが、ヒロタ事業への支援などの発生のため営業損失、経常損失ともに前回予想を下回る見込みとなりました。当期純損失に関しましては、ヒロタ事業における事業損失引当金繰入額 185 百万円等により、149 百万円となる見込みです。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上